

平均勤務6年!

四乃森蒼紫 (しのもり あおし AOC = あおし)

[週刊少年ジャンプ](#)連載の漫画「[るろうに剣心](#)」に登場するキャラクター。身長182 c m、体重72kg。名前の由来は長岡市悠久山の蒼柴神社一辺を指す「蒼柴の杜（あおしのもり）」に由来。人物像のモデルは当初は設定されていなかったが、後に新撰組副長土方歳三がそのモデルとなり（蒼紫の前髪が物語の進行と共に変化したのはこのため）、そのため作中の回想に登場する土方と似せてある。また京都編までの彼の代名詞であるコートはアメリカの漫画「X-MAN」に登場するキャラ「ガンビット」がモデル。そのせいかアニメ版の蒼紫の声優は同作日本語版のガンビット同様、安原義人氏が担当している。

江戸幕府において警護を務める御庭番衆の御頭（リーダー）の座を15歳にして継いだ天才隠密。幼い頃から隠密としての厳しい修練を積んでいるため、常に冷静、無口で無表情。徹底した現実主義者で、他人から誤解を受けやすいが、実際には情にとても篤い。また、主である徳川慶喜が鳥羽伏見の戦いで行ったような「醜い裏切り」（『戦争をヘタに長引かせて国力を低下させないための高度の政治判断』と認めてはいる）を忌み嫌っている。

原作登場当初は主人公・剣心の敵として登場。御庭番衆こそが「最強」である事を示すために修羅と化し、幕末最強の志士と謳われた剣心をつけ狙い、剣心を倒すため**志々雄**とも手を組む。しかし剣心との戦いを経て御庭番衆としての誇りを取り戻し、やがて彼と共闘するようになる。京都での戦いの後は元御庭番衆の関係者が営む料亭「葵屋」に身を寄せ一線から身を引く。いずれは葵屋の主を継ぐ事も考えているようで「（小料理亭の主人になるのも）悪くないと思っている」と発言している。しかしその一方「御庭番衆 “最後の御頭”として、外法の悪党は外法の力を以て葬る」との決意を固めており、未だ戦いを続けており、また剣心の良き友人・仲間として時に彼の力になっている。

必殺技の**回天剣舞**は、ゲーム中では**回転剣舞**となっているが、おそらく作者のミスと思われる。また、勘違いされやすいが、奥義の**回天剣舞・六連**は回天剣舞を6回出す技ではない。（もともと3連続攻撃だった回天剣舞を二刀で行うため、倍の6連撃になった。）

ニコニコ動画では「るろうに剣心」の吹き替え版の**空耳**が有名であったために彼にも多数の空耳が存在。「ホモ レモン」「俺超いい匂いビックリ」など多数の空耳が名作として語り継がれ、他の人気空耳キャラ同様彼にもまた「AOC」という別名がつけられる。ニコニコRPGでは、**三将**の一角・「技巧」の将として登場。それまでRPG作中では蒼紫に関する空耳のみ登場していなかったが、まさかそれが伏線（？）だったとは誰も予想できなかっただろう。（もっとも、その後「強姦パウダー」で既出だったはずのCCO本人が登場してしまったが...）

初登場時の表記は「『技巧』の将」

太字は技として使用。

+ 主なAOCの空耳（CCOペディアより）

関連動画